

省エネ形畜産用ファン

取扱説明書

AP-100S-AVT

(+15℃～+35℃自動運転)

AP-100S-AVTC

(0℃～+25℃自動運転)

ご使用の前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。

TERAL

株式会社テラルキョクトウ

本社 〒720-0003 福山市御幸町森脇230 TEL:084-955-1111 FAX:084-955-5777

東京支社 TEL.03-3818-7700
東京設備課 TEL.03-3818-7799
環境システム課 TEL.03-3818-7800
貿易課 TEL.03-3818-6890
東京開発課 TEL.03-3818-7766
東京機器営業所 TEL.03-3818-8101
札幌支店 TEL.011-644-2501
仙台支店 TEL.022-232-0115
郡山営業所 TEL.024-922-5122
北関東支店 TEL.048-665-4018
大宮営業所 TEL.048-665-4018
新潟営業所 TEL.025-287-5032
長岡営業所 TEL.0258-29-1725
水戸営業所 TEL.029-224-8904

宇都宮営業所 TEL.028-621-2422
前橋営業所 TEL.027-253-0262
東京支店 TEL.03-3818-6751
東京第1営業所 TEL.03-3818-6751
東京第2営業所 TEL.03-3818-6753
立川営業所 TEL.042-536-2714
千葉営業所 TEL.043-264-5252
横浜営業所 TEL.045-682-4335
金沢支店 TEL.076-240-0350
富山営業所 TEL.076-433-2151
名古屋支店 TEL.052-937-9521
名古屋機器営業所 TEL.052-937-9528
静岡営業所 TEL.054-285-3201
沼津営業所 TEL.0559-23-1377

浜松営業所 TEL.053-463-1701
岐阜営業所 TEL.058-271-6651
大阪支店 TEL.06-6227-0491
大阪第1営業所 TEL.06-6227-0491
大阪第2営業所 TEL.06-6227-0491
大阪設備課 TEL.06-6227-1641
大阪機器営業所 TEL.06-6227-1642
南大坂営業所 TEL.072-253-4391
滋賀営業所 TEL.077-583-3666
京都営業所 TEL.075-647-1550
神戸営業所 TEL.078-382-1991
姫路営業所 TEL.0792-81-5511
広島支店 TEL.082-297-8853
福山営業所 TEL.084-961-0222

米子営業所 TEL.0859-32-2970
岡山営業所 TEL.086-241-4221
高松支店 TEL.087-867-4040
松山営業所 TEL.089-935-4335
高知営業所 TEL.088-883-6060
福岡支店 TEL.092-651-6151
北九州営業所 TEL.093-571-5731
大分営業所 TEL.097-551-1857
熊本営業所 TEL.096-380-8388
長崎営業所 TEL.095-848-2221
宮崎営業所 TEL.0985-39-1577
鹿児島営業所 TEL.099-253-4321

使用条件

- 一般空気中であること。
- 周囲温度の範囲 -10℃～+40℃
- 相対湿度 90%まで使用可能
- 標高 1,000m以下
- 粉塵および、爆発性、腐食性ガスやミスト、結露がないこと。

保証

お買上げ日より1年間のうちに、正常な使用状態で故障が起こった場合はお買上げ店または弊社にて無償修理をいたします。ただし次の場合は有償修理となります。

- お買上げ後の落下などによる故障・損傷
 - 使用上の誤り、または不当な改造による故障・損傷
 - 火災・地震・風水害その他天変地変など外部に原因のある故障・損傷
 - 保証期間経過後の修理などについてわからない点がありましたら、お買上げ店または弊社までお申し付け下さい。
- なお、保証は日本国内においてのみ有効です。

補修用性能部品について

補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後6年です。

はじめに

この度は省エネ形畜産用ファンをお買い上げいただきましてありがとうございます。

この換気扇を安全に正しくご使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をお読みになり十分にご理解して下さい。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管して下さい。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱をすると生じることが想定される内容を、「警告」、「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。



警告

誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

誤った取扱をすると、人が傷害を負ったり、*物的損害の発生が想定される内容を示します。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例



分解禁止

⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止の内容は、⊘の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は「分解禁止」を示します。



電源を切る

●は強制（必ずすること）を示します。具体的な強制の内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は「電源を切る」を示します。



警告

分解禁止	修理技術者以外の人は絶対に修理・分解をしないで下さい。 発火・感電したり異常動作してけがをすることがあります。
改造禁止	絶対に改造はしないで下さい。 発火・感電したり異常動作してけがをすることがあります。
接触禁止	吸込口、吐出口の中や可動部へ指や物を入れないで下さい。 けがをする恐れがあります。
濡れ手禁止	電源スイッチは濡れ手で入/切をしないで下さい。 感電やけがの恐れがあります。
水かけ禁止	モータを水につけないで下さい。 ショートや感電の恐れがあります。
使用禁止	電圧による回転制御はしないで下さい。 モータが焼損する恐れがあります。
使用禁止	定格電圧、定格周波数以外では使用しないで下さい。 モータが焼損する恐れがあります。
取付注意	据付け工事はお買上げの販売店もしくは専門業者にお任せ下さい。 誤った配線工事は漏電、感電や火災の恐れがあります。 ※法律により免許のない者の電気工事は禁止されています。
取付注意	モータブレーカは換気扇1台に必ず1個取り付けて下さい。 電源の欠相時や羽根の拘束時にモータ焼損の恐れがあります。
電源を切る	焦げ臭いにおいがする等の異常時は、電源スイッチを切って下さい。 故障や感電、火災の原因になります。 ※お買上げの販売店または工事店にご相談下さい。
電源を切る	お手入れは電源スイッチを切って行なって下さい。 感電やけがの恐れがあります。
取付注意	高さ1.8m以下に取り付ける場合は、農事用換気扇 AP-100-8R ⁵⁰ ₆₀ または APL-100-4R をご使用下さい。

⚠ 警告

⊘ 使用禁止	高温、高圧蒸気洗浄消毒機は使用しないで下さい。 感電の恐れがあります。
⊘ 衝撃禁止	モータ端子箱の中には制御基盤が内蔵されておりますので、衝撃を与えないで下さい。
⊘ 曲げ等禁止	電源ケーブルやセンサーリード線を無理に曲げたり、引張ったり、はさみ込んだりしないで下さい。感電の恐れがあります。
⊘ 取り外し禁止	モータ端子箱カバーを取り外さないで下さい。 感電の恐れがあります。
⚠ 始動注意	スイッチ投入後、回転開始まで数秒かかりますのでご注意下さい。
⊘ 電源を切る	停電した時は、必ず電源スイッチを切って下さい。 けがの恐れがあります。
⚠ 結線注意	電源ケーブルとの結線は、外形図によって実施して下さい。 感電や火災の恐れがあります。

⚠ 注意

⚠ 取付注意	本体がしっかり取り付けられているか確認して下さい。 落下によりけがをすることがあります。
⊘ 接触禁止	モータに触れないで下さい。 使用状態によっては高温になり、火傷の恐れがあります。
⊘ 障害物注意	羽根やモータの周囲には通風を妨げるような障害物を置かないで下さい。 冷却が阻害され、異常加熱による火傷、火災の危険があります。
⊘ 使用禁止	損傷したモータを使用しないで下さい。 けが、火災等の恐れがあります。

お願い

- 古くなった機器は落下等の恐れがありますので、買い換えをお願いします。
- 警告ラベルが破損したり、表示がかすれた場合は別売のラベルをご利用下さい。


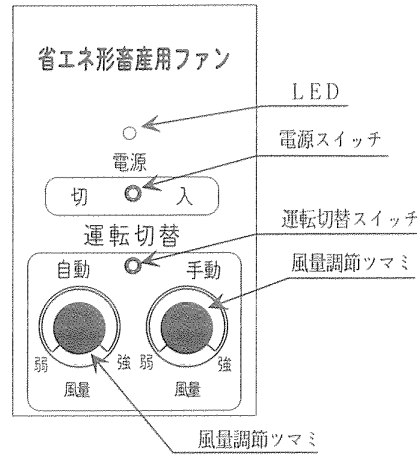
 愛情点検	・長年ご使用の換気扇の点検をぜひ！ ・スイッチを入れてしばらくしてもファンが回らない ・回転する時に異常な音がる ・モーター部分が異常に熱かったり、コゲくさいにおいがする	➔	以上のような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。
---	--	---	---

図1 コントローラの各部名称と使用方法

●使用方法

1. 電源スイッチを「入」にします。
→LEDが点灯します。
2. 運転切替スイッチを「自動」または「手動」にします。
3. 風量を調整します。
4. 電源スイッチを「切」にします。
→LEDが消灯します。

図1. コントローラ



●風量調整について

図1のコントローラの運転切替スイッチを「自動」と「手動」に切替ることにより下記の風量調整ができます。

(1) - 1「自動」の場合 (→AP-100S-AVT)

- ・風量調節ツマミ角度を調整します。(図2)
- ・環境温度によって自動で風量が変わります。(図3)

風量調節ツマミを右一杯回したとき各温度における風量は下記になります。

20℃の場合-A、35℃の場合-B、15℃以下の場合-Cです。

(ご注意) 環境温度が15℃以下のときは最低風量となり、ツマミ角度で風量が変わりませんが故障ではありません。

(お願い) 環境温度が低いときは風量調節ツマミを右一杯回して下さい。それでも風量が不足するときは「手動」でお使い下さい。

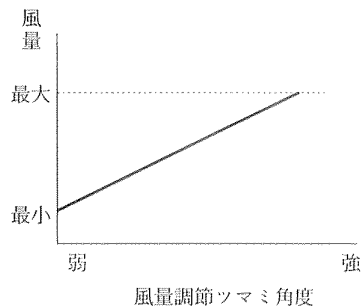


図2 「自動」運転のツマミ角度

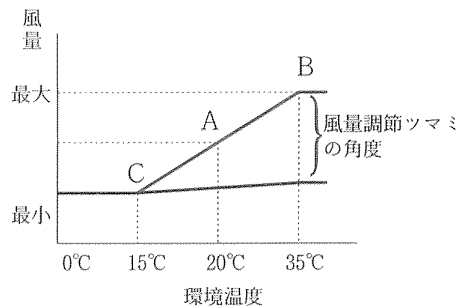


図3 「自動」運転の風量調整

(1) - 2「自動」の場合 (→AP-100S-AVTC)

- ・風量調節ツマミ角度を調整します。(図4)
- ・環境温度によって自動で風量が変わります。(図5)

風量調節ツマミを右一杯回したとき各温度における風量は下記になります。

20℃の場合-A、25℃の場合-B、0℃以下の場合-Cです。

(ご注意) 環境温度が0℃以下のときは最低風量となり、ツマミ角度で風量が変わりませんが故障ではありません。

(お願い) 環境温度が低いときは風量調節ツマミを右一杯回して下さい。それでも風量が不足するときは「手動」でお使い下さい。

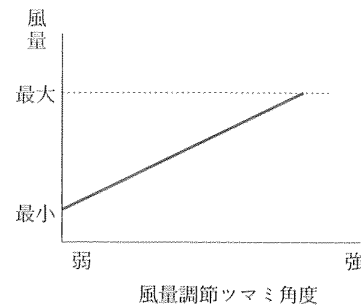


図4 「自動」運転のツマミ角度

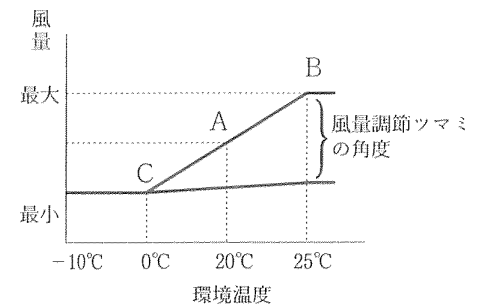


図5 「自動」運転の風量調整

(2)「手動」の場合

- ・風量調節ツマミ角度を調整します。(図6)
- ・環境温度に関係なく風量が自由に調整できます。(図7)

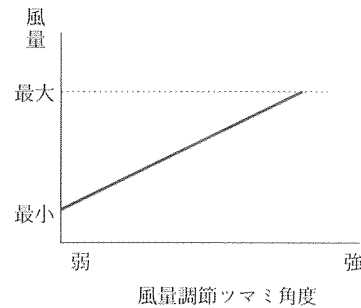


図6 「手動」運転のツマミ角度

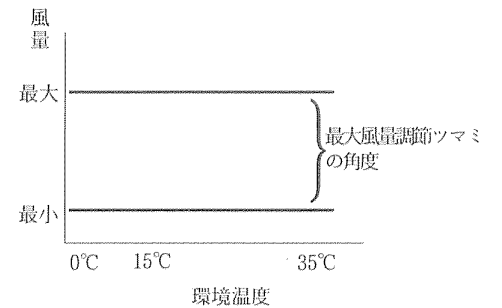


図7 「手動」運転の風量調整